進路だより

函館市立港中学校
進路通信　No.１２
２０２６．１０．２３
※裏面もあります。

◎第３回進路希望調査（11／４・水まで）

３回目の進路希望調査を行います。（本日配付しました。）〆切は１１／４（水）です。

【　第３回進路希望調査について　】

1．自分の教育相談が終了した後、保護者の方とよく話し合った上で提出してください。
2．希望校のうち少なくとも１校は合格の可能性が高い学校を選んでください。ただし、特に第１希望となる学校については、自分の学力に合っているかだけでなく、興味や適性も十分に考慮した上で記入してください。
3．現時点で推薦受験を考えている場合は、担任との教育相談の結果も含め、必ず調査用紙の「特記事項」にその旨を記入してください。
※推薦を希望できるのは、第１希望の学校のみです。
※教育相談で申し出ていない場合は、進路希望調査提出前に必ず担任に相談してください。
4．「記入・提出に際しての注意事項」をよくご覧になり、記入してください。

【　記入・提出に際しての注意事項　】

1．記入は「ボールペン」を使用してください。

今後、進路に関する書類は全てペン（黒）で記入することとなります。また、「消せるボールペン」は不可です。訂正が必要な場合、修正ペン・修正テープ等は使えませんので、訂正箇所に二重線をひき、その上に訂正印をお願いします。

2．学校名と学科・コース名は「正式名称」で記入漏れがないようにご確認ください。

「進学」を希望される場合は、高等学校の名称を正しく記入してください。学科・コース名も正しく記入するようお願いいたします。（進路希望調査の裏面を参照してください）
公立高校・・・「北海道函館〇〇高等学校」「北海道〇〇高等学校」「市立函館高等学校」など。
私立高校・・・「〇〇大学付属△△高等学校」「〇〇学院高等学校」など。
学科・コース名・・・「普通科」「品質管理流通科」「会計ビジネス科」「電子機械科」
「特別進学コース」「情報ビジネスコース」など。

3．用紙は汚さずに保管してください。

進路に関する書類は、「中学校からご家庭へお渡しし、再度、中学校へ提出していただく」ことがほとんどです。ご家庭で記入し保管する際は、用紙を汚すことがないようによろしくお願いします。

4．提出期限を厳守してください。

進路に関する書類は、提出期限を過ぎてしまうと受け付けてはもらえません。進路に関する提出書類の、提出期限を必ずご確認ください。なお、第３回進路希望調査の締め切りは、１１月４日（水）です。締め切り日ぎりぎりに提出するのではなく余裕をもって提出するようにお願いします。

◎推薦による受験について

公立高校、高専は自己推薦となります。私立高校は学校推薦となります。

（１）学校推薦（私立）

学校推薦（私立）は校内推薦基準の条件にかない、当該学校への入学意思の固い生徒について、「校内推薦委員会」で「校内推薦生徒」として選考されます。

●港中学校推薦基準

ア　当年度卒業見込みであり、当該高等学校等の推薦基準に達している生徒

イ　出願する動機及び理由が明確であり，３年間継続して努力する意志を有する生徒

ウ　出願する学科に対する適性，興味・関心及び学習意欲を有する生徒

エ　出願する学校・学科に一般受験した場合に合格相当の学力を有する生徒

オ　本校生徒としての自覚があり、「港中学校生活心得」の順守及び基本的生活習慣が身に付いている生徒

【学校推薦（私立）生徒決定までの流れ】

保護者・本人から申し出（三者懇談にて最終確認）

⇒

配付される「推薦受験希望願」を中学校に提出（本人・保護者⇒中学校）

⇒

学年部会 担任・学年団で確認

⇒

校内推薦委員会 「推薦受験希望願」及び推薦基準の一致を検討・判定

⇒

校長 判断・決定

⇒

担任より 結果の連絡

（２）自己推薦

公立高校、高専については志望校の推薦出願資格に照らし合わせた上で、推薦を検討してください。

（公立高校・高専の推薦については自己推薦のため、中学校への推薦受験希望願の提出や校内（中学校）の諸会議等による推薦生徒の選考はありません。※出願時に当該学校に自己推薦書を提出します。）

●公立高校推薦出願資格（全日制の課程）※定時制は別途

・令和９年３月末日までに道内の中学校を卒業する見込みの者

・出願先高等学校のスクール・ポリシーを理解し、自らを各学校が示す「入学者の受け入れに関する方針」に合うと考えている者で、出願する動機及び理由が明確であるもの

・当該学科に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有する者

※スクール・ポリシーはそれぞれの学校のウェブページ等で紹介されています。

●函館高専推薦出願資格　※入学者受け入れの方針（アドミッションポリシー）も必ず確認を。

・令和９年３月に中学校卒業見込みの者

・函館高専への入学意志が固く、技術者となるにふさわしい者

・第３学年の必修教科（外国語（英語）を含む）の５段階評定のうち、国語、数学、理科、社会、外国語（英語）の５教科がすべて３以上で、かつ、必修教科の合計が 33 以上の者

※グローバルエンジニア特待生の申請資格は、第３学年の必修教科（外国語（英語）を含む）の５段階評定のうち，数学，理科，外国語（英語）が５で，かつ，必修教科の合計が 39 以上の者

最終的に推薦（学校推薦・自己推薦とも）による受験を希望する場合は、出願資格・校内推薦基準をよく読み、本人の適性を十分考慮の上（学力等も含め、高校入学後から卒業までを見据えて）、**三者懇談で再度申し出てください。**　なお、推薦受験する＝合格ではありません。